

加茂川中学校ブロックの小中一貫教育



小中一貫教育構想図

上賀茂小学校

人とつながり、自らの未来を創造する子どもの育成
～ 自ら、考え、判断し、実行する～

「考える子」

しっかり見聞きし、自分事として考えることができる。

「判断できる子」

知識や経験を活用し、違う考え方を認め合い、正しく判断できる。

「実行できる子」

自分で決めたことに自信と責任をもち、実行できる。

小小連携

9年間でめざす
子ども像

自分を大切にし、人を
大切にする児童・生徒

互いの立場や違いを認
め合い、集団の中で成長
できる児童・生徒

夢や希望を持った
児童・生徒

人とのつながりを豊か
にする「あいさつ」がで
きる児童・生徒

元町小学校

自ら考え、夢に向かって
積極的に行動する子の育成

～ 進んでチャレンジし、対話を通して
学びを深める元町っ子～

「も」：もっと学びたいと思える子ども（確かな学力）
「と」：ともだちを大切にできる子ども（豊かな心）
「ま」：まいにち笑顔で過ごせる子ども（健やかな体）
「ち」：チャレンジしながら考えて話せる子ども
(育成を目指す資質・能力)

PTA

小中一貫
学校運営協議会

社会を明るくする運動

かもがわを
美しくする運動

小中9年間を通して、豊かな学びと育ちを保障し

自らの未来を切り拓く児童生徒を育成する。

小小連携

教育課題の共有化

★小中学校間での取組内容の提案・確認・調整
★小中学校間で連携した学習指導の研究

具体的な取組

◎教育活動の連続性【体験授業・交流会・合唱コンクール】
◎教職員間の「連携」と「協働」【小中合同研修会・授業交流会】
◎家庭や地域との「連携」と「協力」【部活動体験】

【道徳教育】◎豊かな心

- ◆ふれあい（なかよく）
- ◆ひろがり（気づき・協力）
- ◆つながり（思いやり・
認め合う）
- ◆はばたき
(より良く生きる)

【総合的な学習の時間】

- ◎地域・人・キャリア
 - ◆校区探検・
豊かな出会い
 - ◆地域の環境・文化
 - ◆生き方探究・発信

紫竹小学校

「共に学び、共に心を育み、
しなやかに生きる紫竹の子」

～自分意識を持って行動し
よりよい未来の創り手となる学校教育の創造～

対話力

- 意欲的に学び合う子ども
- 笑顔であいさつする子ども
- 多様な人と関わり、認め合う子ども
- 粘り強く取り組む子ども

◆他者との協働、対話的な学
びによる、子ども同士のつな
がり・絆

◆知識の量だけにとどま
ない、子どもたちの学びへの
積極的な関与・深い理解

◆見通しを持って取り組む
ことによる、将来に対する不
安の解消・進路展望の拡大

◆安全・安心な学校を見据え
た新たな学校生活の構築

◆GIGA 端末の積極的活用

による個別最適化された創
造性を育む教育の推進

ともに

～認め合おう 学び合おう 創り上げよう～

①しっかりあいさつする子

人のつながりを大切にし、お互いの良さを認め合う

②見て聞く子・話す子

相手の思いも自分の思いも大切にし、お互いに学び合う

③っしょにがんばる子

協力することを大切にし、ともに創り上げる

“対話”を通して、共に学び合う子の育成

小小連携